「福祉のまちづくり」入賞作品決まる

小・中・養護学校生から7374点の応募

市は毎年度、「福祉のまちづくり」をテーマに、市立小・中・養護学校の児童・生徒から、ポスターや作文・詩を募集し、入賞作品を展示する「福祉作品展」を開催しています（今年度は2月10日まで市民ギャラリーで）。このほど平成13年度の作品審査を行い、応募総数7374点の中から入賞作品196点を決定しました。特選に選ばれた作品と、入選・佳作者を紹介します（敬称略）。問合せは健康福祉計画課（0798・35・3289）へ。

作文・詩

《特選》

福祉の町づくり

南甲子園小4年　古川達也

ぼくのおばあちゃんは足が悪くてまつば杖をついていますが、大のプロ野球ファンです。でもまつば杖をついているので球場などに行けません。それから家族で旅行に行って、遊園地などに入ると、車イスがあると車イスをかります。でもおばあちゃんは何もできないわけではありません。とても料理が得意で、シェフなみの味でばつぐんにおいしいです。ぼくのおばあちゃんはこのように体が不自由でもとくぎがあります。だからおばあちゃんはぼくの自まんの人です。

だいぶ前からだけど、エースとかぼくの家の近くの商店街は細い道で、それだけでも通りにくいのに「はとや」というおもちゃ屋さんやエースの前には、大量の自転車がとまっています。よく家のまわりのおじいさんやおばあさんたちが、手おし車などで買い物に行く時に、とても行きにくそうにしています。だからこんな細かい所まで気をつけないとだめだと思いました。後は駅です。おばあちゃんの住んでいる所の駅には、エレベーターがあって、そこから甲子園に来るのですが、甲子園駅にはエレベーターがありません。ぼくの知っている今津駅にはエレベーターはあるけど、いつも高校生の人たちがいて、車イスの人が来ているのに自分たちが先に乗って、その人が来るとドアをしめます。ぼくはそれを見て、どうして自分は元気なのに階段で行かずに、たいへんそうな人にかわらないのかといつも思います。だからもしも車イスの人がエレベーターに乗る時にドアなどが勝手にしまりそうになったら一本の指でボタンをおしてあげたいなと思いました。

ぼくの家では、お父さんはぜったい路上駐車をせずに駐場にとめています。どこへ出かけてもです。ぼくはすごいなと思ったけど、お父さんは、「そんなことはあたり前や。」と言っていました。この前来てくださった、白杖を持った橋本さんも、道に物などを置いているととてもこわいと言っておられました。

「福祉」と辞書で調べると、多くの人の幸せと書いてました。ぼくは多くの人じゃなくて、みんなの幸せでなくてはならないと思います。

《特選》

助け助けられる社会

高須南小6年　谷口宗平

母の友人に、耳の聞こえない人がいる。その人は、母が話すことが、ほとんど理解できる。確かに、母はいつもの早口とは違って、ゆっくりと大きな口を開けて話をしている。そして、必ず紙と鉛筆を持っている。母の話は相手に通じるのだが、相手の話が母に通じないことがあるからだ。ちょっと反対のような気がする。口を大きく開けて、声を出して汗をかきながら、母にいろいろなことを伝えようとしている。それを、真剣によみとろうとしているが、わからないことが出てくると、母が紙に文字を書いて確認をしている。その人が先生で、できが悪くてしかられているのが母のように見えるが、二人とも一生けん命なその光景は、見ていてほほえましい。

近ごろ、少しずつぎこちない手つきだが、手話を覚え始めた母。その分だけ、会話がはずんでいるようだ。二人とも楽しそうだ。その姿を見ていても、学んでいるのは母。人生の先輩でもあるその人は、いつも笑顔のすてきなおばさん。本当にたくさんの経験から、つらいことも人並以上だったようだ。

そんなとき、近所に手話のできるボランティアの人がいて、本当に世話になったそうだ。

たとえば、子供が生まれて、泣いているときがわからなかったとき、病気のサインを子供が示したとき、学校でのこん談会、思春期をむかえた子供の反抗、子供の進路相談など実に限りなく助けてもらったし、今も何かと世話になっているという。

しかし、そのボランティアの人と母が話をしたそうで、彼女のすばらしいばかりの生きざまを見てきたその人は、「学んだことは、私の方が多い。子供を倍育てたことになるけれど、子育てを楽しめたし、彼女の子供たちと接していて、自分の子供たちの心がわかって、とても助かったのよ」と、彼女の強さに驚いていた。

彼女は、人はそれぞれに生き方や見方や歩き方や進み方などは、違っていて当たり前ということろから、ゆっくり歩んできた。障害と真正面から向き合って、それをしっかり乗りこえて、力強く自分の足で生きてきた。

「自然体」を意識することで、肩の力も抜け、視野が広がった。そこに、母の学びがあって、ぼくにもひびいてきた。その経験は何にもかえられない宝物だった。

この世の中には、いろんな障害を持って生きている人がいるが、自分の足で、ぼくたち以上にしっかりと自分の道を歩いている人が多いことに気づく。『五体不満足』や『プレゼント』を著した乙武さんや、岡崎由紀子さんの著した『アイ・ラブ・ユー』という本に出てくる耳の聞こえない人たちは、精一杯気負わずに生きている。人間としてキラキラ輝いている。できなければ、助け合えばいい。苦しいときに、助けを求めれば、助け合えるということを、強く感じた。

《特選》

一言で…

塩瀬中2年　柳原志保

私が、クラブで演奏会を聞きに行くのに、電車に乗った時のことでした。一人の一年生の行動を見て、感心してしまいました。

その一年生は、自分の席を「座って下さい。」と、前に立っている女の人に言ったのです。

私も、「席をゆずらなければ。」という場合には、よく出会います。

でも、なかなか行動には、移せないのです。

私は、毎週木曜日ピアノのレッスンのためJRとバスに乗って、伊丹まで行きます。混雑することはないのですが、それでも、お年寄りや小さい子供が、立っていると気になります。

でも、「どうぞ。」という一言が、なかなか声として出ないのです。心の中では、「言った方がいいなあ。」「言おう。」と思うのですが、一方では、だれも、言わないのだから。「なんだか、恥ずかしい。」「みんなが、一斉に見るかも。」「いいかっこうしていると思われるかもしれない。」などと、私は、怖くなってしまうのです。

「私が、言わなくてもいいか。」という気持ちが、勝ってしまうことがあります。

それだけに、この一年生の自然な動きが、うらやましいと、感心しました。

私の祖父は、心臓の大手術をしたため、電車やバスに乗っての移動は大変です。いつも祖母がついて病院へ行きます。

祖父母は、家島という島に住んでいるものだから必ず船に乗らなければならないし、バスにも乗らないとどこへも行けません。

まして、私の家に来ようものならJRに、一時間ちょっと乗らなければならないのです。

春休みの時も、JRが混んでいて座れず、私の家に来る途中に、気分が悪くなり、席をゆずってもらったりするです。「助かった。」と祖父も祖母も、とても喜んでいました。

こんな話を聞くと、やっぱり人事のように考えては、だめだと思いました。

ちょっとした一言が、人のためになるのです。

だから、その一言が勇気を出して言えたらと思っています。

この、クラブで行った演奏会の日は、さわやかな一年生のことと、忘れかけていた祖父のことが、頭に残りました。

私も何かしなければと思ったのです。

そして、演奏会の帰り、私も声をかけることができました。とても、ドキドキして、また「もういいか。」という気持ちも起こってきそうなのを振り払って、小さい女の子に、「どうぞ。」という一言を言うことが、できたのです。

小さな女の子は、座りました。私は、何だか、照れくさくて、恥ずかしくて、それでも何か、とてもすがすがしく感じました。あのの「どうぞ。」の一言を言って良かったと思いました。

《入　選》

【小学校の部　浜脇…安藤淳(3年)、星野友希（5年）、松田優（6年）▼甲陽園…宮西菜々実（3年）、永田将勝（4年）▼甲東…加納ほまれ（2年）▼上ケ原南…山田浩史（4年）▼段上西…中村拓也(3年)▼瓦林…橋本浩輔・井上麻里愛（1年）、木佐悠人（3年）、岩柿里奈（5年）、村上雪（2年）▼安井…西川侑吾（4年）、徳留あい（6年）▼神原…山内美穂・糸井美喜・影山友介（4年）▼甲陽園…縄間泉・合田初奈（1年）、石塚千遥（3年）、有馬香菜子・三井優子（5年）、太田明香（6年）▼甲東…夏原健太（1年）、稲村聡子・佐野創也（2年）、後藤健太・日高啓介（3年）、三浦歌織（4年）、中田久美子（5年）▼鳴尾…武田和也（1年）▼南甲子園…比留井瞳（6年）▼高須南…小林香（3年）▼小松…森優子（2年）、山中章弘（4年）▼山口…廣瀬安恵（4年）▼生瀬…傳馬諒（1年）

【中学校の部　鳴尾…浅井唯（3年）

《佳　作》

【小学校の部　浜脇…西大倉さゆり（6年）▼瓦林…本山実樹（1年）、畑秀香（4年）、村上瑛梨（5年）▼上甲子園…伊藤和貴（3年）、大石華子（4年）▼春風…西田遥・丹羽杏奈（3年）▼用海…勝晴子（3年）▼鳴尾…笹部優衣（6年）▼高須南…正垣星奈（2年）▼生瀬…五十嵐愛生（6年）

【中学校の部　深津…大川亜淑（1年）

《特選》

浜脇中2年　吉田佳織

《特選》

名塩小1年　酒田　翼

《特選》

学文中2年　佐野菜見

《特選》

生瀬小5年　佐藤みどり

ポスター

《入　選》

【小学校の部　安井…生島縁（6年）▼大社…堀池理沙（1年）▼神原…寺田祥悟（4年）▼甲東…石井真央（6年）▼瓦林…瀬戸本恵・田村野々花（6年）▼春風…小川りさ・佐々木まり・平野美晴・宮本冬香（3年）、藤井奈津子（5年）▼今津…島田夏歩・渡辺詩織（6年）▼鳴尾…金戸美津帆（4年）、高谷愛子・村田侑香・泰山博幸（5年）▼鳴尾東…樋口理菜（1年）▼小松…山根健哉（5年）、関本弓女乃・山根裕太（6年）▼山口…西林文香（2年）▼東山台…北野裕子・北村知絵梨（4年）▼生瀬…勝本郁恵（4年）

【中学校の部　浜脇…河内美紀・畠山順子（2年）▼大社…太治美幸・高松まなみ（1年）▼深津…国本未生（3年）▼今津…高橋真代・石田博美・乃田梨紗・野中常代・佐藤みなみ（3年）▼学文…北市貴子・井上翔子（2年）、志水友里江・藤高春美・八尾宏伸・米田彩子（3年）▼山口…伊藤美羽（1年）、寺元いくみ（3年）▼塩瀬…鶴谷淳・安本枝理子・鷲尾朱音（2年）

《佳　作》

【小学校の部　浜脇…北山航・柴田昌彦・清水隆太・下出水萌・橋爪克萌・柳優衣（3年）▼安井…田村彌知・廣田敦子（6年）▼神原…安藤大樹・須田健太・柳澤雄貴・和田瑞穂・成瀬可奈子・細谷礼・本多梨絵（4年）▼甲陽園…室岡孝奈（5年）▼甲東…垣内あすか・辻有紀子・益田千華子（5年）▼上ケ原南…大山慎弥・屋島慎也（4年）▼瓦林…濱崎真衣・伊豆未来・西岡知美・三重野咲・三宅留実（6年）▼春風…マッカーシー愛里（6年）、堀詩織・松川浩子・山崎彩（5年）、岡部由梨江（6年）▼今津…森田奈美（5年）、福谷美幸（6年）▼鳴尾…沖田奈津子・坂井亮・藤井知佳・吉田沙代子（4年）、市場早紀・高橋沙織・田中愛子・戸田有美・山本ひとみ（5年）、井上梨絵・宇田彩乃・竹下瞳（6年）▼鳴尾北…片山千波（6年）▼名塩…大賀未来（6年）▼東山台…鎌田晃輔（3年）▼生瀬…木戸朝美（4年）、遠藤早菜（5年）

【中学校の部　浜脇…釣川育子（2年）、田中瑠美・足代望・今井祐貴・田近未来（3年）▼大社…木原喜子（2年）▼瓦木…都築愛（2年）、金澤悠祐子（3年）▼今津…秦正子・日笠幹子・松本裕見子・青山雅俊・板垣昇吾・井上絵里・大野智・塚本美香・門戸裕美子（3年）▼学文…伊藤幸・佐藤佳奈子・梅原未貴・窪谷恵・高橋あづさ・富岡佐都美・湯浅真由美（2年）、岸本裕美子・中田真奈子・稲垣悠介・中田真奈・東谷悠加・多田佳織（3年）▼山口…西田梨沙・岩尾美奈（1年）、深森雅昭（3年）▼塩瀬…足立佳菜子・池本優紀・大場あずみ・柳原志保・安藤優子・飯星響菜・樋口沙紀（2年）

火災はほとんどの項目で減少

平成13年中の消防統計まとまる

平成13年中の消防統計がまとまりました。概要を紹介します。問合せは消防局（0798・26・0111）へ。

◆火災　出火件数は108件で、前年より6件減少しています。3・4日に1件の発生率です。また、火災による死者は2人で、前年より2人減少。負傷者は18人で、6人減少しています。

出火原因は「放火（疑い含む）」が29件で、16年連続トップを占めています。次いで「たばこ」18件、「こんろ」14件、「火遊び」10件などと続いています―上表参照。

損害総額は9022万円で、前年より3009万円減少しています。1件当たりの損害額は84万円、1日当たり25万円が灰になった計算です。

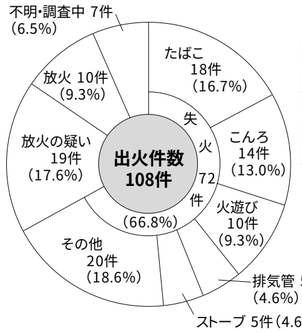
◆救急　救急出動件数は1万4915件、搬送人員は1万3955人で、前年よりそれぞれ962件、928人の増加です。1日平均40・9件、35分に1件、市民30人に1件の割合で救急車が出動したことになります。

また、ドクターカー（医師同乗制度）の出動件数は98件で、前年より15件減少しています。

事故種別では「急病」が8672件で過半数を超え、「交通事故」2054件、「一般負傷」2038件の順となっています。

◆救助　救助出動件数は184件（前年174件）、救助活動件数は129件（115件）、救助人員は113人（102人）で、いずれも前年より増加しています。

事故種別では、交通事故57件、「建物事故」41件、「火災」24件などとなっています。



出火原因の内訳

インフォメーション

◆市から

甲子園洲鳥地区の地区計画案を公開

市は、甲子園洲鳥地区の地区計画案を都市計画法に基づき公開、2月13日から26日までの執務時間中に都市計画部（市役所本庁舎5階）で縦覧できます。

この案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出できます。問合せは都市政策課（0798・35・3526）へ。

屋敷町などの道水路台帳図を公開

市は、森具震災復興土地区画整理事業地区の道水路について作成した「道水路台帳図」を公開、2月18日から3月1日までの執務時間中に土木調査課（市役所本庁舎6階☎0798・35・3675）で縦覧できます。異議のある人は、公開期間中に同課へ申し出てください。

戦傷病者等の妻に特別給付金を支給

次の戦傷病者等の妻に特別給付金を支給します。請求期間は平成16年9月30日まで。問合せは健康福祉計画課（0798・35・3135）へ。

★対象と支給内容

①平成5年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻した妻か、同日以降に公務遺傷により第5款症以上の戦傷病者等となった人の妻で、平成13年4月1日現在、戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給などを受けていた人：額面15万円（5年償還）の国債。軽傷者は半額▽②平成8年5月に最終償還を迎えた戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受給権を取得した妻で、戦傷病者等である夫が平成5年4月1日～8年9月30日の間に公務傷病以外の原因により死亡（平病死）した人：額面5万円（5年償還）の国債

問合せは農業委員会（0798・35・3728）へ。

★該当町名　松下町、屋敷町、弓場町、川西町のいずれも一部

はり・きゅう・マッサージ補助　指定施術所の受付

市は、はり・きゅう・マッサージ施術費補助事業の指定施術所の新規受付を行います。対象は、はり・きゅう・マッサージ施術所を市内で開設している人です。

希望者は2月12日から3月20日までに地域福祉課（0798・35・3077）へ届け出をしてください。申込方法・必要書類などは問合せを。

農業委員会委員選挙の名簿公開

選挙管理委員会は、農業委員会委員選挙の選挙人名簿を公開、2月23日から3月9日までの午前8時半から午後5時まで、選挙管理委員会事務局へ市役所東館（☎0798・35・3732）で縦覧できます。

名簿登録者は、昭和57年4月1日以前生まれで、平成14年1月1日現在10㌢以上の地図を耕作している人と配偶者、同居の親族で年間60日以上耕作に従事している人です。該当者で名前がない場合、公開期間中に選挙管理委員会事務局へ申し出てください。

農地の標準小作料据え置かれる

市内の農地の標準小作料が現行どおり、田10㌃当たり年額1万4700円に据え置かれることに決定しました。4月から適用されます。この額を目安として話し合い、地域の実情に合った額を決めてください。

問合せは農業委員会（0798・35・3728）へ。

小型船船の登録制度　4月から始まる

「小型船船の登録等に関する法律」が4月から施行されます。これに伴い、総トン数20㌧未満の船船（漁船などを除く）も登録が必要になります。4月1日以降の最初の船船検査時までに手続きをしてください。

問合せは日本小型船船検査機構神戸支部（078・925・1300）へ。

◆官公署から

検察審査会ご存じですか

交通事故や詐欺など犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたけれども、検察官が起訴してくれない…。このような場合、検察審査会にご相談ください。費用無料。秘密は厳守します。

◆国民生活金融公庫の「国の教育ローン」　問合せは同公庫東灘支店（078・854・2900）へ▽対象：高校・大学などの入学・在学者の保護者（所得制限あり）▽融資限度額…1人につき200万円▽返済期間：10年以内（在学期間以内で元金の据え置き可）▽年利率：固定1・7％（2月1日現在）

◆その他

問合せは神戸検察審査会（078・341・7521…神戸地方裁判所内）へ。

市内大気汚染状況概報（12月）

汚染物質の月平均濃度

（上段・今年度　下段・過去5年平均）

測定地	浮遊粒子状物質（mg/㎥）	二酸化窒素（ppm）	一酸化硫黄（ppm）
市役所	0.017 0.028	0.027 0.031	0.002 0.004
山口小学校	0.016 0.024	0.021 0.022	0.001 0.004
国道43号	0.020 0.037	0.025 0.032	0.006 0.007